

第8回 大宮グランドセントラルステーション推進会議 合同部会 (第19回基盤整備推進部会、第17回まちづくり推進部会)

日時：令和元年10月24日(木) 15:00~17:00

会場：大宮区役所 601・602 会議室

次 第

1. 開 会

2. 報告事項

(1) 第16回まちづくり推進部会・第18回基盤整備推進部会について

3. 議 題

(1) まちづくりガイドラインの検討状況について

(2) 個別整備計画の検討状況について

- ① 駅改良計画
- ② 構想実現案
- ③ 道路整備計画
- ④ 交通需要マネジメント計画
- ⑤ 歩行回遊性の検証

4. そ の 他

5. 閉 会



大宮駅グランドセントラルステーション構想

第8回 合同部会 報告資料

第16回まちづくり推進部会・第18回基盤整備推進部会について

- 8月28日（水） 第16回まちづくり推進部会
- 8月29日（木） 第18回基盤整備推進部会

○第16回まちづくり推進部会の主なご意見

■まちづくりガイドラインについて

- ・ガイドラインの『都市空間形成の目標』が、上位にある『まちづくり戦略』につながっていないように思える。

■構想実現案の検討状況について

- ・駅前街区は、公共貢献の対価としてインセンティブの付与を求めている。それに対して、自分たちのやりたいことができるのであれば公共貢献するといった、JRのスタンスはおかしい。
- ・JRの機能・空間の検討が駅前街区に影響を及ぼすにも関わらず、その議論をJR抜きではできない。JRにまちづくり推進部会へ出席してもらいたい。
- ・可能であれば、JRや東武鉄道と直接やり取りしたい。
- ・新東西通路の完成時期は、街のつくり方や順序に大きな影響を及ぼすため、早く提示してもらいたい。
- ・（仮称）アーバン・パレットはデザイン性だけでなく、事業性（維持管理費等）についても考慮すべき。
- ・公共貢献について、どの程度負担できるか、公共貢献をすることで街がどうよくなるのか、4地区で議論しなければならない。

○第18回基盤整備推進部会の主なご意見

■まちづくりガイドラインについて

- ・「ストリートテラス」「辻空間」「アーバンパレット」など様々な概念が出てくるのでもう少し整理し、わかりやすく伝わるようにする。

■個別整備計画の検討状況について

- ・駅舎と駅ビル等機能の検討エリアの中身やデザイン等によって構想実現案が変わる可能性があるのか、そうであるならば、そのことはきちんと伝えておくべき。
- ・駐車場の原単位については、他の事例や用途別の利用状況等を把握し、大宮に適したルールを慎重に検討しなければならない。
- ・駐車場の出入口をどこに設けるのか等も細かく検討すべき。
- ・容積率は周辺道路の混雑等を勘案しながら決めるべき。シミュレーションの結果容積率が変化すれば、各地区の事業性にも大きな影響がでる。